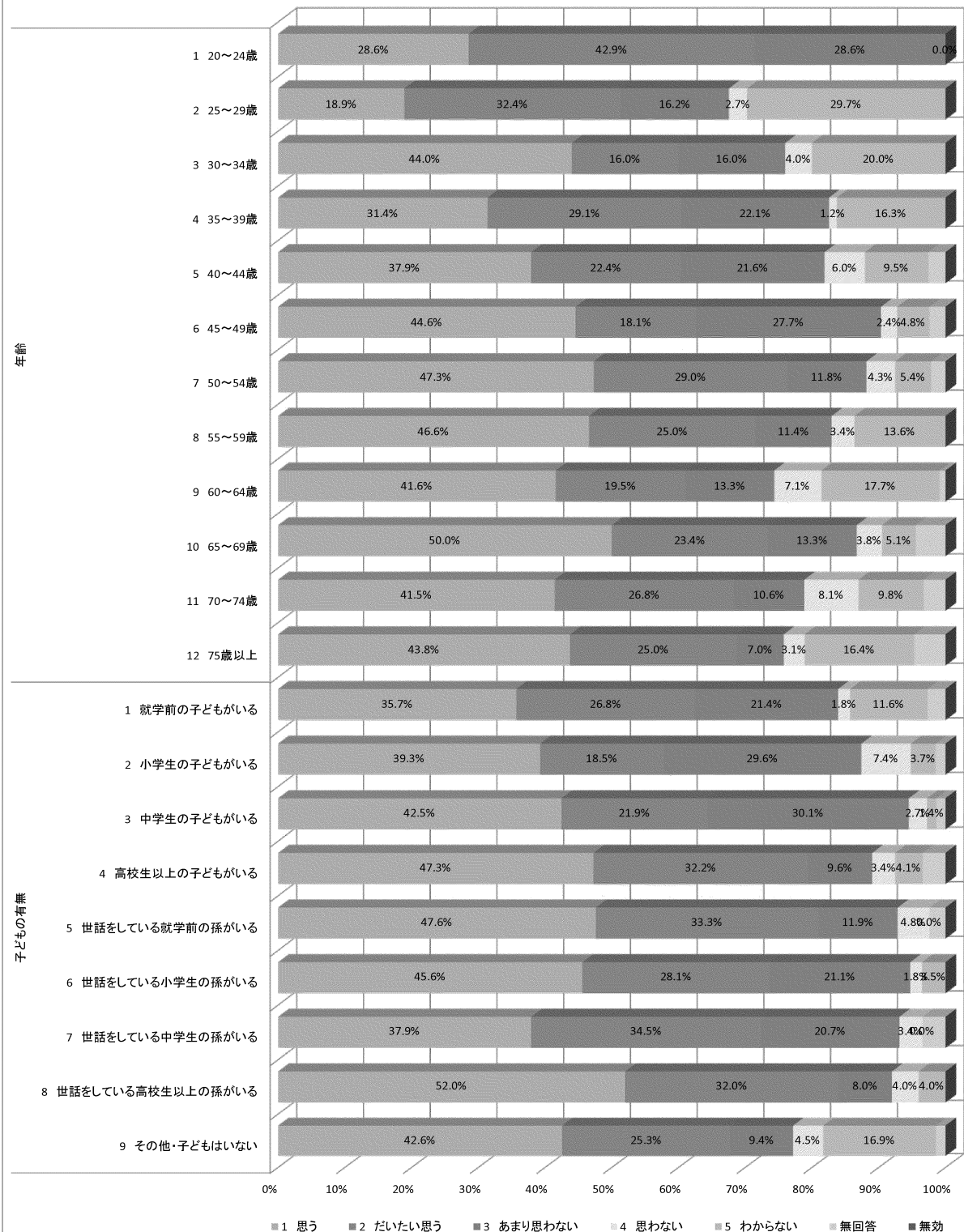


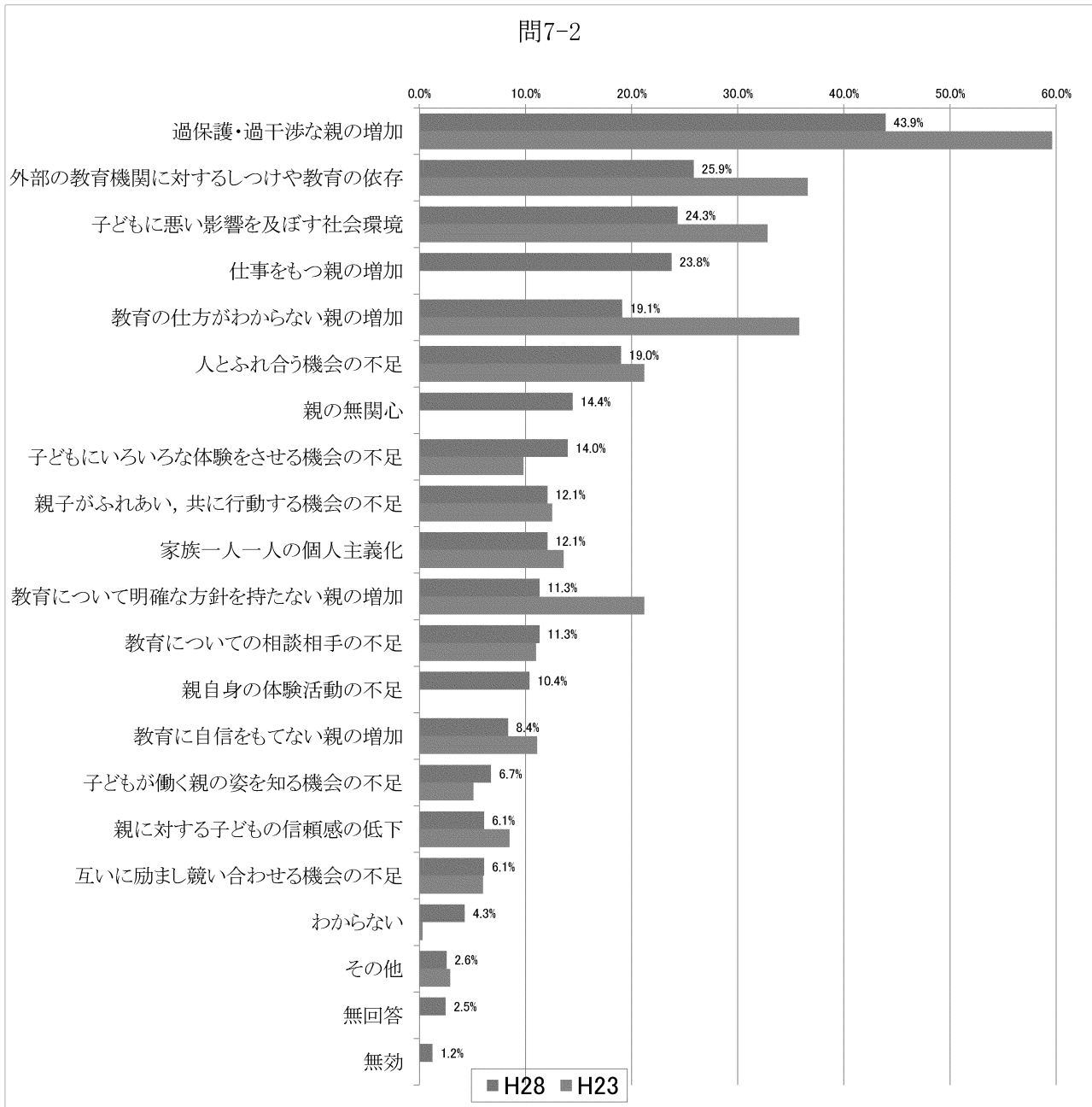
問7-1 家庭の教育力の低下(年齢別, 子どもの有無別)



・ 中学生以下の子どもがいる人の方が、低下していると思う割合が低いことがわかる。

【問7-2】

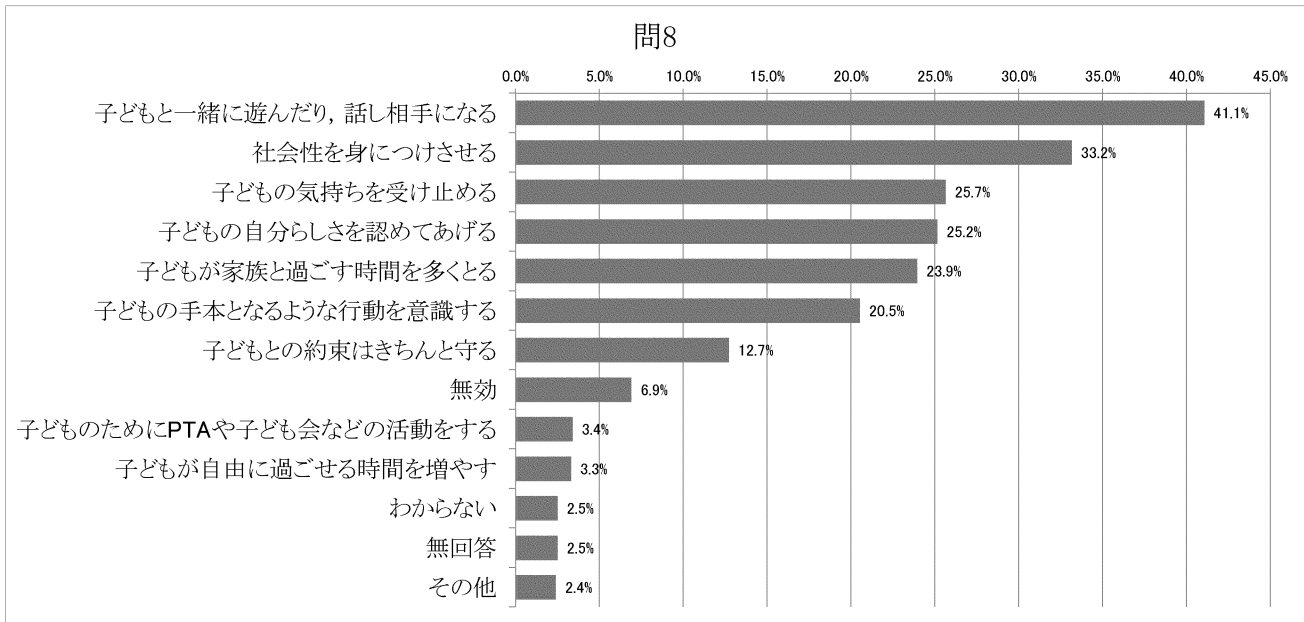
あなたは、現在の家庭教育で特に問題になっていることはどのようなことだと思いますか。
あなたのお考えに近い数字を3つまで選んで○をつけてください。



- ・ 前回調査と同様に、現在の家庭教育で特に問題となっていることは「過保護・過干渉な親の増加」であると感じている割合が多いことがわかる。
- ※ 前回調査より、新たな選択肢を設けたため、回答が分散した傾向あり。

【問8】

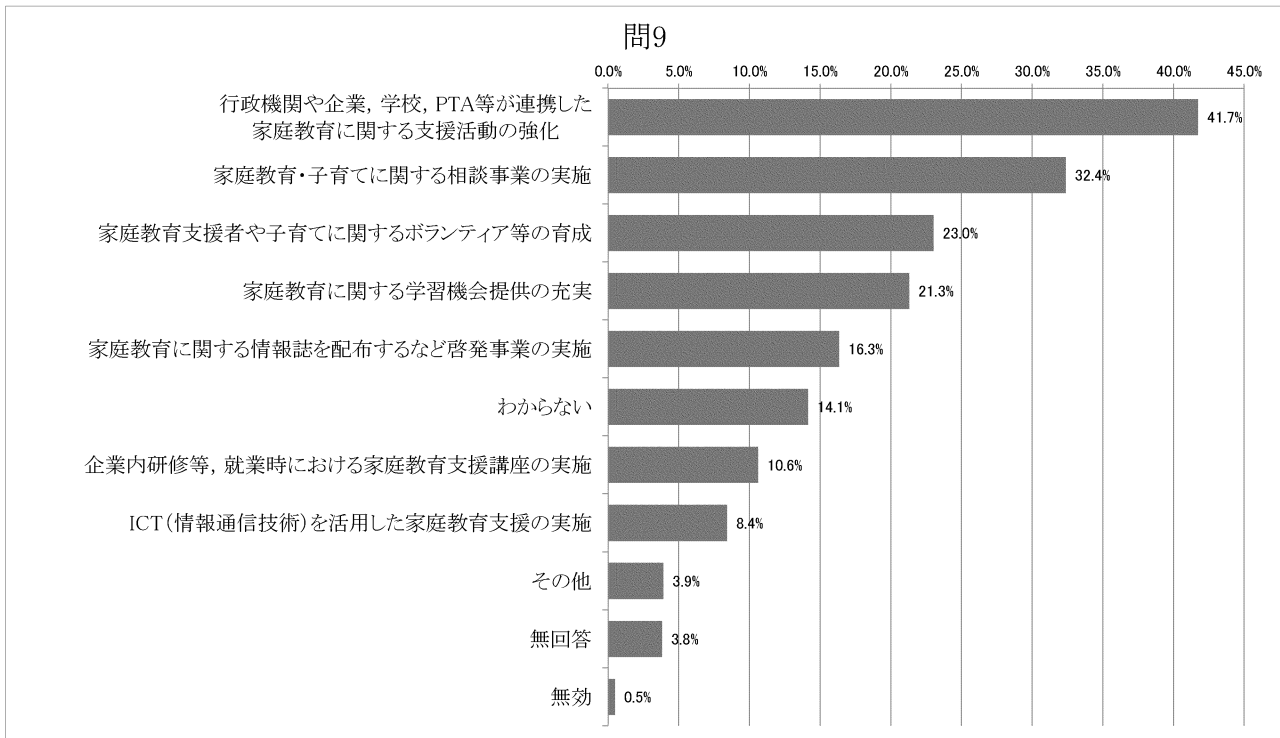
子どもを育てる上で親が特に心がけるべきことは何だと思えますか。あなたのお考えに近い数字を2つまで選んで○をつけてください。



- ・ 子どもを育てる上で親が心がけるべきこととして、「子どもと一緒に遊んだり、話し合い相手になる」と感じる人の割合が高いことがわかる。
- ・ 「社会性を身につけさせる」、「子どもの手本となるような行動を意識する」など、社会性や親のモラル向上が重要であると感じている人が多いことがわかる。

【問9】

家庭教育を社会全体で支援していくために、今後重点を置いた方がいいものは何だと思えますか。あなたのお考えに近い数字を2つまで選んで○をつけてください。

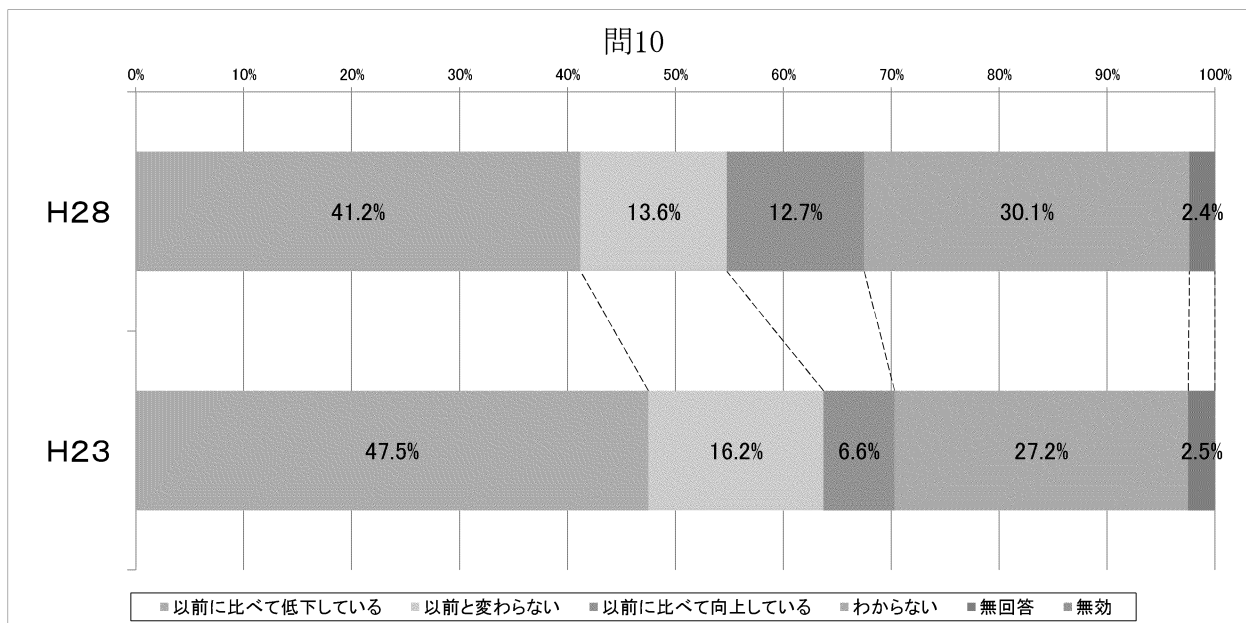


- ・ 家庭教育を社会全体で支援していくためには、「行政機関や企業などが連携した家庭教育に関する支援活動の強化」が重要であると考えている人の割合が高く、地域を構成する各主体の連携による家庭教育支援への期待の高さがうかがえる。

【問10】

あなたの住んでいる地域の教育力(※)は、ご自身の子ども時代と比べてどのような状況にあると思いますか。
あてはまる数字1つに○をつけてください。

※ 地域の教育力とは、地域内の子ども、保護者、一般住民が交流などを行うことにより、地域全体で子どもを育て、守る雰囲気や仕組みを生み出す力を指します。



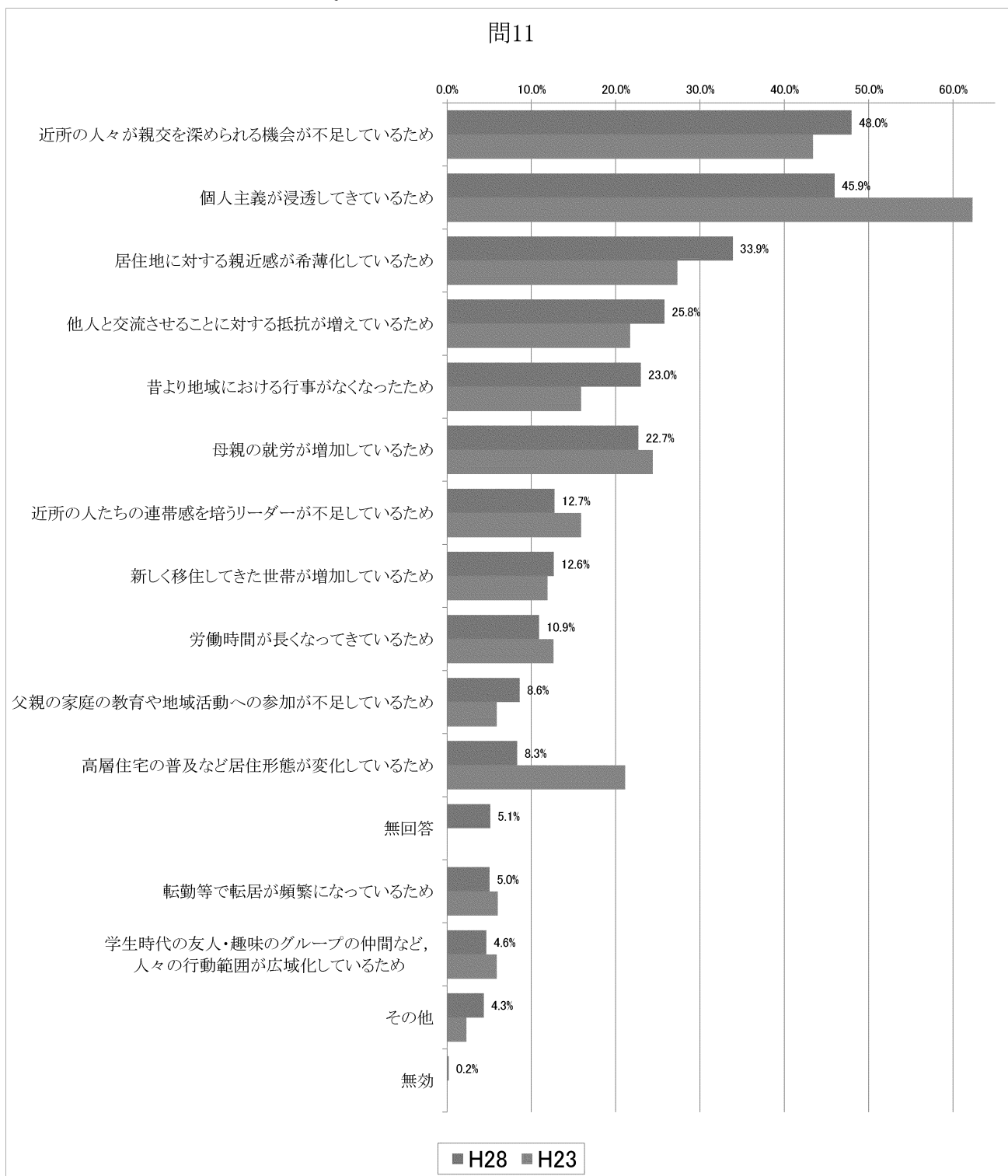
・ 地域の教育力の変化については、「以前と比べて向上している」と考えている人が増加する一方、依然として全体の約4割が「以前に比べて低下している」と感じていることがわかる。

⇒ 地域の教育力の変化について(「以前に比べて低下している」の回答率)

- ・平成28年度調査 41.2%
- ・平成23年度調査 47.5%
- ・平成19年度調査 55.6%

【問11】

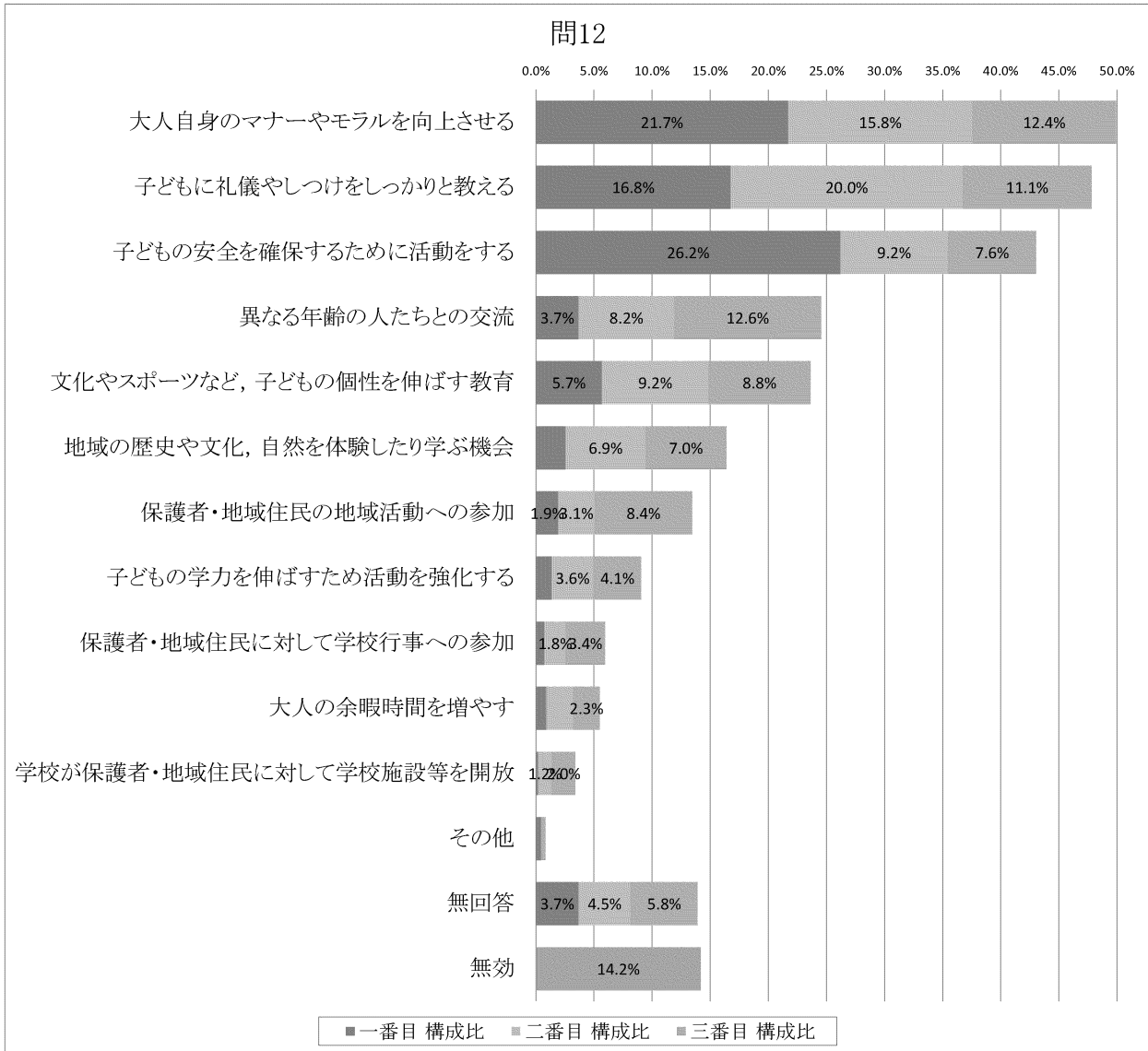
地域の教育力が低下している原因は何だと思われますか。あなたのお考えに近い数字を3つまで選んで○をつけてください。



・ 地域の教育力の原因としては、前回調査と同様に、「近所の人々が親交を深められる機会が不足」、「個人主義が浸透」、「他人と交流させることに対する抵抗が増えている」等の回答が高い割合であり、他者との関わりや人と人とのつながりに関係することが、大きな原因と感じている人の割合が多いことがわかる。

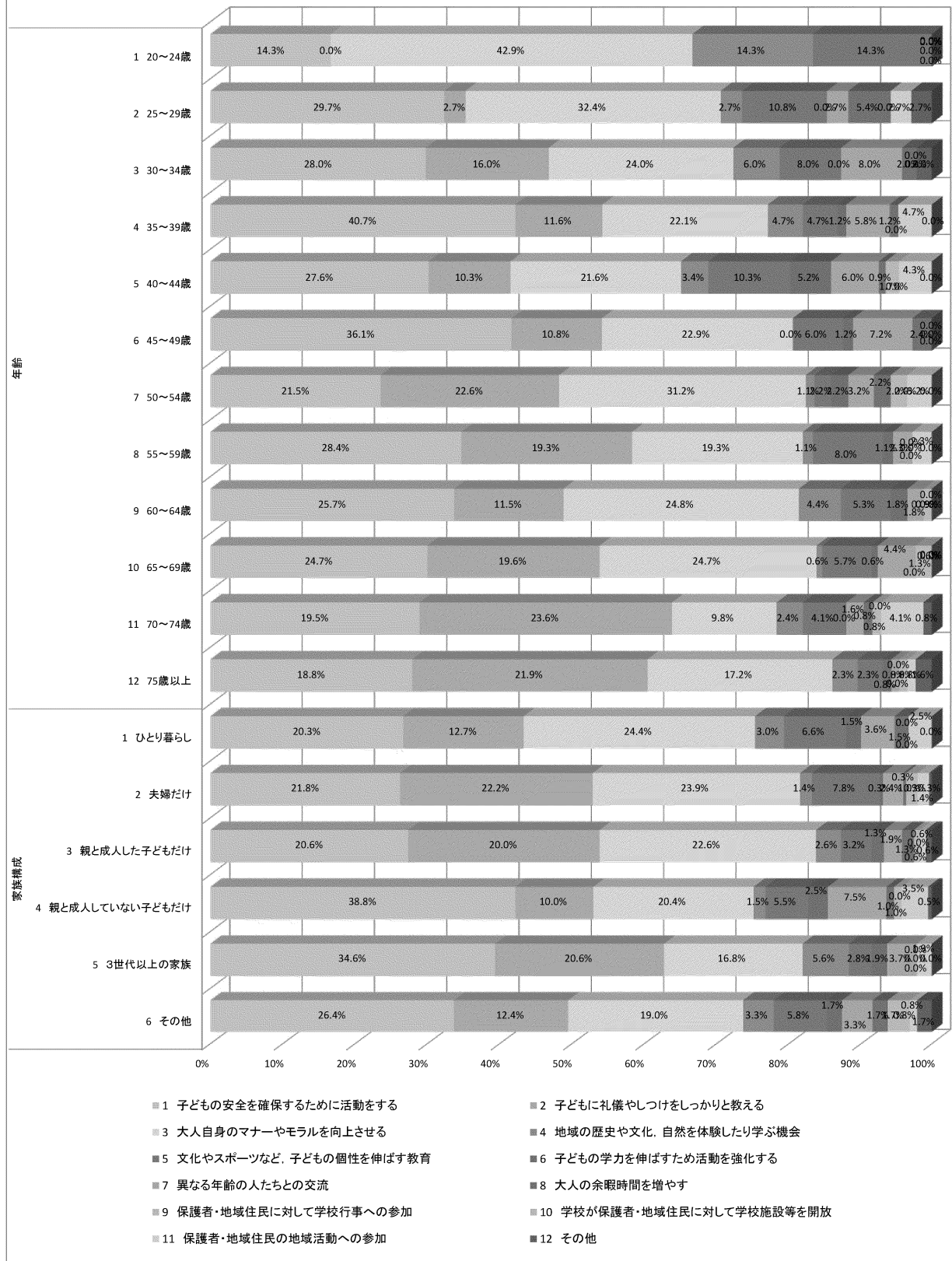
【問12】

地域で子どもが健やかに育まれるようにするため、地域ではどのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。①一番力を入れるべきもの、②二番目に力を入れるべきもの、③三番目に力を入れるべきものをそれぞれ一つずつ選んで○をつけてください。



- ・ 地域で子どもが健やかに育まれるようにするため、地域で特に力を入れるべきだと思うことは、「子どもの安全を確保するために活動する」が一番力を入れるべきものとして最も高い割合であることがわかる。
- ・ 「大人自身のマナーやモラルを向上させる」、「子どもに礼儀やしつけをしっかりと教える」など、大人に対するモラル向上や家庭教育についても地域で特に力を入れるべきものとして考えられていることがわかる。

問12 子どもの健全育成のために地域が力を入れるべきこと(年齢別, 家族構成別)



・「親と成人していない子どもだけ」、「3世代以上の家族」については、「子どもの安全を確保するために活動する」の割合が高いのがわかる。